

事務事業名		職員研修事業			会計		一般会計			
課等名		人事課			事業種別		政策		開始 終了	
基本計画上の位置づけ		政策 9 市民と共に進める行政経営 施策 93 良質な行政サービスの提供			係等名		人事係			
目的	対象(誰・何を)	職員(全職員) ①対象が特定されるもの〔各階層の職員(新規採用、			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	飯田市の職員としてそれぞれの立場で求められる知識や能力を身につけてもらう。				①:研修ごとの該当職員数(人)			2296	
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所が提供するサービスに満足している市民の割合(%)				②:受講してもらいたい職員数(人)			2053	
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	研修終了時のアンケートから把握できる満足度の高さ(「普通」以上の割合)(%)			97	98.7	97			
	定性目標									
事業概要	地方分権時代に対応した十分な能力と実行力を備えた職員を育成するため、階層や業務内容、課題に応じた研修を職場内外で行う。									
24年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 新規採用職員研修(採用前、接遇、前期、3ヶ月経過、正式任用前、文書事務・情報セキュリティ) 2 年齢別階層別集合研修(危機管理、新任課長、新任課長補佐、現任課長補佐、新任係長、現任係長、中堅行政職員、住民満足度向上、政策形成、法制執務、キャリアデザイン、一般行政職員、人事評価評価者、人事評価制度説明会、地方自治法研修、自治体法務研修) 3 選択研修(マネジメントコース、カウンセリングコース、ISO、CS向上コース、育成キャリアコース、地域課題コース、中央省庁等長期派遣、市町村アカデミー派遣、地域リーダー養成塾派遣、異業種交流、救急救命講習)				1 参加職員数 2 参加職員数 3 参加職員数 総人数			1 311人 2 428人 3 1176人 1915人		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		13,085	31,243	27,984	31,158					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		13,085	31,243	27,984	31,158					
人件費計(千円)②		35,939		35,939						
正規職員所要時間		10,050		10,050						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		49,024	31,243	63,923	31,158					
事業内容・目標達成状況の振り返り	庁用車による事故が多発している状況から過去5年間の庁用車事故発生者に対し、飯田自動車学校にて安全運転研修を実施し、安全運転に対する意識及び技術の再確認を行った。 職員の自主研修グループの立ち上げを支援した。									
改革改善の考え方	①問題点	自己啓発や多様な視点・発想力の養成に資するための自主提案研修を制度化しているがあまり活用できていない。								
	②改革提案	職員への通知の他にも研修の場においても周知を行う。								